

# Bridge ~市民病院と地域をつなぐ~

## — 目次 —

### ○トピックス

- 1 新任医師の紹介
- 2 地域医療連携ネットワークシステムについて

### ○チーム医療シリーズ

- ・①緩和ケアチームの紹介

### ○歯科口腔外科からのお知らせ

- ・周術期口腔機能管理の必要性と診療連携

vol.4

2018. 6. 5

発行：豊橋市民病院 患者総合支援センター

## 【トピックス1】

# 新任医師を紹介します！

1. 所属
2. 職制
3. 前任地
4. 一言お願いします

☆ 30年4月1日付で、下記の医師が新たに着任いたしました ☆

横井 孝政  
(ヨコイ タカマサ)



1. 神経内科
2. 副部長
3. 名古屋大学神経内科

4. 3月までは名古屋大学にてアルツハイマーのタウPETに関する研究に携わってきましたが、この度こちらでお世話になることになりました。東三河の大変広い医療圏の診療に少しでも貢献できるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

神農 英雄  
(ジンノウ ヒデオ)



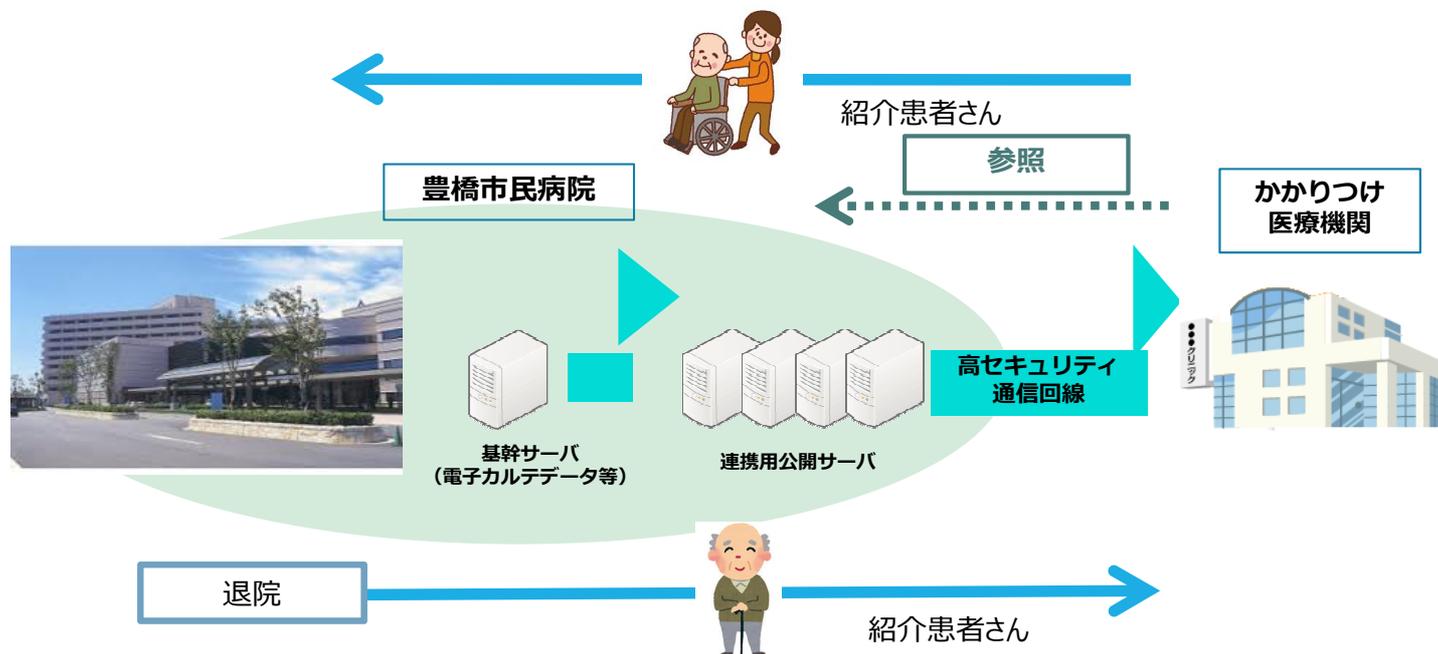
1. 小児科(新生児)
2. 副部長
3. 海南病院

4. これまで名古屋第二赤十字病院、聖隷浜松病院を中心に新生児医療に携わってきました。また名古屋市立大学で新生児脳障害の再生能力についての研究も行ってきました。東三河の赤ちゃんのために頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

氏名	所属	職制
稲垣 大輔	イナガキ ダイスケ	総合内科 医長
伊藤 真史	イトウ マサシ	脳神経外科 医長
田島 巖	タジマ イワオ	小児科 医長
松岡 慶	マツオカ ケイ	麻酔科(ペインクリニック) 医長
池上 修二	イケガミ シュウジ	消化器内科 医員
稲垣 浩司	イナガキ コウジ	腎臓内科 医員
神谷 知明	カミヤ トモアキ	腎臓内科 医員
紀平 大介	キヒラ ダイスケ	リウマチ科 医員
花村 拓哉	ハナムラ タクヤ	皮膚科 医員
山下 雄太	ヤマシタ ユウタ	皮膚科 専攻医(4年目)
近藤 佑亮	コンドウ ユウスケ	歯科口腔外科 専攻医(4年目)
桑原 悠太郎	クワハラ ユウタロウ	整形外科 専攻医(3年目)

## Aotake-net(地域医療連携ネットワークシステム)が稼動しました！

- 豊橋市民病院へ紹介された患者さんの診療経過を、インターネットを介して参照することができます。
- 豊橋市民病院で治療を終了した患者さんの診療情報が、診療情報提供書よりも詳細な情報の確認が行え、退院後の診療計画に役立てることができます。



### Aotake-netで参照できる情報

- (1) 処方オーダー情報
- (2) 注射実施情報
- (3) 検体検査結果
- (4) 画像検査（生理検査、放射線、内視鏡）オーダー情報及び画像
- (5) 手術実施情報
- (6) 処置実施情報
- (7) 診療情報文書（手術記録、退院時要約、心電図検査結果、レポート等）  
※診療情報文書については、平成30年4月以降の情報となります

### Aotake-netを利用するには？

- (1) インターネットに接続されたパソコンが必要です  
⇒ウイルス対策ソフトがインストールされたパソコン。  
OS : Windows 7, 8, 8.1, 10  
ブラウザ : Internet Explorer 9,10,11  
その他 : Acrobat Reader
- (2) Aotake-net利用には、参加申請の手続きが必要です。
- (3) 患者さんの情報を参照するには、かかりつけ医療機関様にて患者さんから同意を取っていただく必要があります。

詳しい情報については、豊橋市民病院の下記ホームページをご覧ください。

[https://www.municipal-hospital.toyohashi.aichi.jp/employee/chiiki/a\\_net/](https://www.municipal-hospital.toyohashi.aichi.jp/employee/chiiki/a_net/)

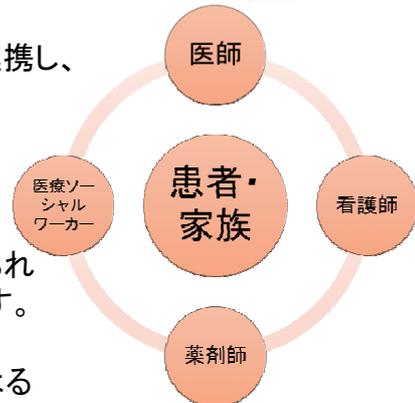
### チームリーダーよりごあいさつ

緩和ケアチームリーダー  
一般外科第一部長 平松 和洋

当院の緩和ケアチームは、医師・看護師・薬剤師・医療ソーシャルワーカーなどの多職種で構成されています。

がんの病状の進行や治療に伴うさまざまな身体的・精神的・社会的・霊的苦痛を持つ患者さんに対して、専門性の異なる職種が協働し、あらゆる視点から、患者さんが抱える苦痛の解決に向けた支援をしています。

また、入院時から主治医や担当看護師と連携し、退院後は地域の医療機関と連携し、患者さんの苦痛に対するケアをサポートします。



### 緩和ケアチームの活動

#### □ 病棟ラウンド

院内スタッフからの依頼や患者さんの希望に応じて、適切な緩和ケアが受けられるよう、患者さんやご家族との面談、院内スタッフへの助言、指導などを行います。

#### □ オピオイドラウンド

医療用麻薬を処方されている患者さんを対象に、がん性疼痛やオピオイドによる副作用などの症状マネジメントを行います。

#### □ スクリーニング

入院外来を問わず、患者さんの気がかりをご本人に確認し、または、院内スタッフが客観的に評価し、がん性疼痛をはじめとする患者さんの苦痛を迅速かつ適切な対応に繋がるようサポートします。



### 対応内容

#### □ 身体症状

疼痛、しびれ、悪心・嘔吐、呼吸困難感、食欲不振、発熱、倦怠感、腹部膨満感など、様々な身体的苦痛に対応していきます！

#### □ 精神症状

不安、不眠、うつ症状、終末期せん妄にも対応していきます！

#### □ その他

ご家族が抱える不安、心理的動揺が強いご家族への対応方法など家族ケアだけでなく、医療者が抱える問題などを一緒に考えていきます！



### 緩和ケアチームより一言

オピオイド注射使用患者さんの「退院したい！」という希望を叶えるため、緩和ケアチームでは、持続皮下注射(小型PCAポンプ)を推奨しています！

先生方におかれましては、退院後のサポートを是非お願いいたします。



### 緩和ケアチームメンバー



### 緩和ケア外来の紹介

当院では、緩和ケア外来を開設して、先生方と連携して患者さんのサポートをおこないます。

○こんな患者さんをご紹介ください  
疼痛管理がうまくいっていない患者さん  
麻薬処方に困っている患者さん など

○開設日  
毎週火曜日 午後1時30分～ 1日2名程度  
※ 完全予約制(紹介受診者票による受付)

### 緩和ケアに関する窓口

がん相談支援センター(患者総合支援センター内)  
0532-33-6290(直通)

### 緩和ケア研修会の開催予定

開催日時(予定) 平成31年1月26日(土)  
未受講の先生におかれましては、是非ご参加ください。  
※今年度より座学の部分がE-learningに変更となりました。

歯科口腔外科では病診連携のもと口腔の外科疾患を専門に診療をしております。しかし、近年の医療を取り巻く環境変化から、院内での口腔機能管理の依頼に対し積極的に対応しているところです。いわゆる周術期口腔機能管理への対応です。



歯科口腔外科第一部長  
嘉悦 淳男

## ◎対象とする症例

- ① 院内の臨床各科で全身麻酔の手術が予定される患者さん
- ② 悪性腫瘍で放射線治療が予定される患者さん
- ③ 悪性腫瘍で化学療法が予定される患者さん
- ④ 骨髄移植等その他必要と認められる患者さん

## ◎周術期における口腔機能の問題点

不潔な口腔内環境、不安定な口腔機能は呼吸器感染、上部消化管のトラブルの原因になり得ます。口腔内には常在菌が存在します。歯科疾患は非常に有病率が高く、成人の8割以上が歯周病などの感染性病変を有しているのが現状です。

歯の表面や歯周ポケットにはバイオフィルム産生菌がプラークを形成し、汚れを容易に取り除くことができません。(図1)。抜けそうな歯や不安定な歯の修復物は大きなトラブルの原因になります(図2)。これらの問題は手術などの治療開始前に解決しておかねばなりません。しかし、当院入院から手術までの期間はごくわずかで、治療開始前日の入院が大半です。従いまして実際は当院入院前からの口腔機能管理が大切です。

そこで重要なのが、かかりつけ医とかかりつけ歯科医の連携強化です。糖尿病やリウマチの患者さんなどでは既にかかりつけ医とかかりつけ歯科医の連携が図られるようになってきていると思います。今後はその他の疾患においても、特に悪性腫瘍の患者さんではより緊密な連携医療がなされますようご協力をよろしくお願いします。



図1：がん治療中の口腔内の不潔は重症合併症の原因になる

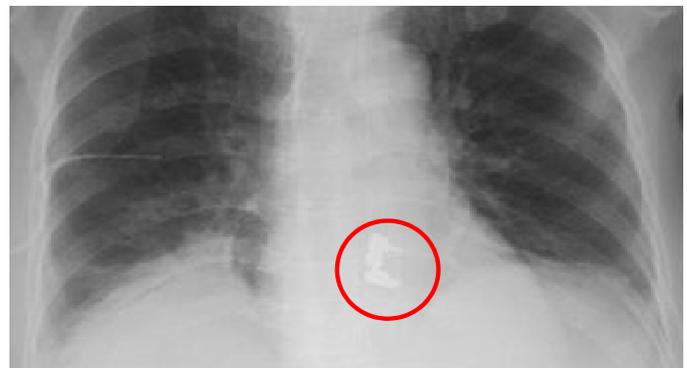
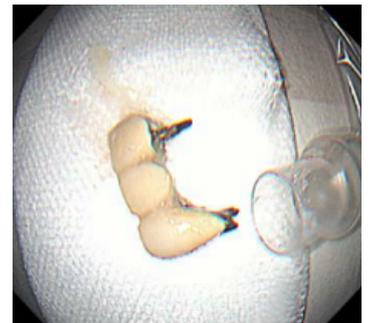
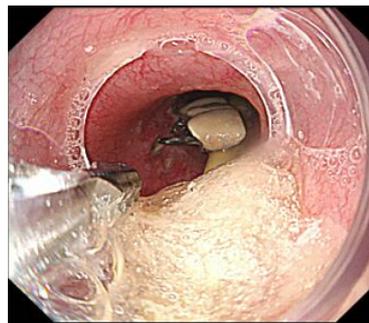


図2：挿管操作で脱落し食道損傷を来した前歯ブリッジ補綴物



この広報誌に関するご意見・ご要望は下記へお寄せください

豊橋市民病院 患者総合支援センター

〒441-8570 豊橋市青竹町字八間西50番地 TEL (0532) 33-6111(代) 内線1491  
FAX (0532) 33-6230